

令和 8 年度 9 月補正予算の概要

令和 8 年 9 月 7 日

1 予算規模（一般会計）

補正額 2, 8 2 5 百万円（令和 7 年度 9 月補正 1, 1 5 0 百万円）

補正後 4 1 0, 0 2 9 百万円（前年度同期 3 7 5, 0 1 3 百万円）

補正前 4 0 7, 2 0 4 百万円

〔 財 源 国庫支出金 1, 6 9 3 百万円、県債 2 6 9 百万円
基金繰入金 3 6 8 百万円、繰越金 3 4 5 百万円 など 〕

2 主な内容

令和 8 年 7 月に発生した熊本地震や 8 月の千葉豪雨を受け、本県として家庭のガス警報器の設置支援や避難所として活用される県立体育館の空調設置、道路アンダーパス部における冠水時の安全対策を推進するとともに、白ねぎの暑熱対策やクマ対策など、災害への対応を強化する。

また、持続的な賃上げに向けた環境整備や県内中小企業の価格転嫁による適正取引の促進、温室効果ガス・電力消費量の削減に繋がる省エネ家電購入支援や農業・漁業者への資材高騰支援など、賃上げ・価格適正化・物価高対策を推進する。

あわせて、周産期医療体制整備や若年層を中心とした献血推進の強化、高齢者への特殊詐欺被害の防止対策や自転車走行空間の整備などの安心な地域の確立を図る。更に、ナショナルサイクルルートの指定を契機としたサイクリストの受入環境整備や産業 A X の推進など、活力あるふるさとづくりを進める。

3 主な事業

（1）災害への対応強化（計 7 6 8, 2 2 9 千円）

・ぼうさい・とっとり住宅耐震事業 2 0 0, 0 0 0 千円

令和 8 年熊本地震後に大型ショッピングモールで発生した爆発事故を受け、ガス漏れ等の事故から県民の生命・財産を守るため、ガス警報器の設置に要する経費の一部を支援する。

（住宅政策課）

・県立学校体育館等空調設置事業 2 0 0, 6 7 5 千円

（R 8 ～ R 9 継続費 4 9 4, 1 1 7 千円）

生徒の学習・生活・部活等の場であるとともに、災害時には多くの住民の命を守る避難所として活用される県立学校の体育館の環境整備を推進するため、体育館に空調設備を設置するとともに長寿命化計画に基づく外壁改修等を実施する。

（教育環境課）

・道路アンダーパス部等安全対策事業（公共事業） 3 2, 0 0 0 千円

令和 8 年 8 月千葉豪雨を受け、道路アンダーパス部の冠水時の安全性を確保するため、車両進入を未然に防ぐ安全対策等を実施する。

（道路企画課）

- ・ **ジャンボタニシ緊急防除支援事業** 3, 500千円
 県中部で生息面積が拡大しているジャンボタニシの防除対策を推進するため、農業者が行う緊急防除（秋耕耘）に係る経費について、市町村と協調して支援する。（生産振興課）

- ・ **白ねぎ産地の暑熱緊急対策事業** 3, 000千円
 近年の異常気象においても白ねぎ生産者が安心して営農し、収量・品質の維持向上を図るため、暑さに強い品種試験等を進めるとともに、生産組織等が行う暑熱対策の検討や冷涼な中山間地での栽培を支援する。（生産振興課）

- ・ **ツキノワグマ等総合対策推進事業** 5, 054千円
 ツキノワグマの人の日常生活圏への出没・事故防止対策を強化するため、出没市町村に対して電気柵等の貸出制度を創設するとともに、市町村が実施する緊急銃猟等に必要な備品整備や放任果樹伐採への支援を拡充する。（鳥獣対策課）

- ・ **森林病虫害等防除事業** 42, 000千円
 少雨・高温により、マツ枯れ被害の更なる拡大が懸念されるため、県及び市町村が実施する被害木の伐倒駆除の事業費を増額する。（森林づくり推進課）

- ・ **令和8年熊本地震被災自治体ふるさと納税代行事業** 150, 000千円
 令和8年熊本地震で被災した熊本県及び同県氷川町への寄附の促進や寄附金受領証明書作成等の事務負担の軽減を図るため、ふるさと納税に係る受付業務を代行する。（税務課）

- ・ **予備費** 132, 000千円
 令和8年熊本地震対応に係る追加対策も含め、予算計上していない緊急的な案件に機動的に対応するため、残高を積み増す。（財政課）

（2）賃上げ・価格適正化・物価高対策（計1, 341, 711千円）

- ・ **地域の未来を創る賃上げ・価格適正化推進事業** 300, 000千円
 県内中小事業者の持続的な賃上げと価格適正化を図るため、賃上げを進める事業者に対し、生産性向上に向けた設備投資や人材育成等支援の募集期間を延長するとともに、全社的な賃上げが難しい事業者のコスト削減等への支援メニューを新設する。（企業支援課）

- ・ **取引先との価格転嫁個別支援・好事例横展開促進事業** 7, 045千円
 県内における価格適正化を推進するため、専門家等の伴走支援による価格転嫁成功事例の創出やノウハウ等を横展開する研修を開催する。（商工政策課）

- ・ **エネルギー・原材料価格高騰・円安対策特別金融支援事業** 209, 666千円
 （※融資枠30億円追加）
 中東情勢の影響に伴う原油・原材料価格等の高騰等により資金繰りに困難を期している県内中小企業者等に対して、地域経済変動対策資金の融資枠を拡大し、受付期間を延長する。（企業支援課）

- ・ **鳥取県省エネ家電購入支援事業** 800, 000千円
 エネルギー価格高騰の影響を受ける家庭の負担軽減及び温室効果ガス排出量の削減を図るため、既存のLED照明器具の購入支援に加え、電力消費量が多い家電製品（エアコン・冷蔵庫）について、省エネ性能の高い製品の購入を支援する。（脱炭素社会推進課）

- ・農産物集出荷コスト低減加速化支援事業 5, 000千円
資材価格高騰による農業経営の影響を緩和するため、農業団体等が集出荷コストの低減に向けて行う出荷資材の変更等の試験的な取組等を支援する。(生産振興課)

- ・漁業用資材高騰対応緊急支援事業 20, 000千円
資材価格高騰による漁業経営の影響を緩和するため、沿岸漁業者が負担する出荷用発泡箱の購入費の一部を支援する。(水産振興課)

(3) 地域の安心推進 (計597, 947千円)

※主な事業は次のとおり

- ・ドクターヘリ運航体制緊急支援・設備整備事業 124, 310千円
令和8年度の鳥取県ドクターヘリの通年運航体制を確保し、安定的な救急医療体制を構築するため、運航事業者及び鳥取大学医学部附属病院が行う機体や資機材の整備等に係る経費について、国庫補助金を活用して支援する。(医療政策課)

- ・ドクターヘリ運航事業 (R9～R11債務負担行為 1, 362, 000千円)
県民の安心安全の確保を図るため、鳥取大学医学部附属病院を基地病院とする鳥取県ドクターヘリの安定的な運航を複数年契約により実施する。(医療政策課)

- ・地域で安心して分娩できる環境整備事業 39, 311千円
- ・【病院事業会計】地域で安心して分娩できる環境整備事業 103, 384千円
(R9債務負担行為 43, 452千円)

中部地区において安心して出産できる体制整備を推進するため、県立厚生病院の母子同室病床の拡充や個室整備、セキュリティ範囲を拡大するとともに、分娩取扱件数増に対応する機器等を増設する。

※環境整備にあたっては、鳥取県地域医療介護総合確保基金を活用する。

(医療政策課、病院局総務課)

- ・若者をつなぐ献血の輪推進事業 3, 179千円
令和8年7月に開催した献血運動推進全国大会での機運をレガシーとして引き継いでいくため、若者を中心に献血の重要性を啓発するフェスタを開催するとともに、若者や企業等を含めた献血推進等の対策を検討する推進ネットワークを設置する。(医療・保険課)

- ・特殊詐欺被害から県民を守る緊急対策事業 15, 000千円
特殊詐欺による被害増加の状況を踏まえ、県民が被害に巻き込まれないため、高齢者世帯に対し、防犯機能付電話機の購入費用の一部を支援する。(くらしの安心推進課)

- ・自転車走行空間整備検討事業 4, 000千円
安心・安全な自転車走行空間を推進するため、通学で自転車を利用する高校生等から意見を聴取した上で、県管理道路の整備形態を調査し、今後の整備に向けた基礎資料となる計画を策定する。(道路企画課)

(4) 活力あるふるさとづくり (計 117,500 千円)

※主な事業は次のとおり

- ・サイクリストの聖地鳥取県整備事業 15,000 千円
国内外からのサイクリスト等を誘客し、地域と一体となったサイクルツーリズムを推進するため、ゲートウェイ施設を設置・充実するとともに、ナショナルサイクルートの指定を受けた鳥取うみなみロードの情報発信を強化する。(観光戦略課)
- ・ワールドマスタースゲームズ 2027 関西鳥取県大会開催準備事業 1,500 千円
(R9 債務負担行為 85,550 千円)
令和 9 年 5 月に開催するワールドマスタースゲームズ 2027 関西の本県開催競技の選手等の受入拡大を図るとともに、マスタース世界選手権併催が決定したアーチェリー競技実施に係る負担金を鳥取市実行委員会に交付する。また、大会開催に向けて県民や関係団体等による歓迎・交流活動及び機運醸成の取組を支援する。(関西ワールドマスタースゲームズ課)
- ・産業 A X 推進事業 (とっとり A I ロボティクス産業創出事業) 72,000 千円
A I の普及・進化を踏まえて、本県製造業を「A I ロボティクス産業」として集積化し、地域産業クラスターの認定に向けた基盤確立を進めるため、県内事業者や学術機関等の技術を総動員した A I ロボティクス分野の技術開発や市場への参入支援を行うとともに、A X 人材の育成や A I エージェント実装に向けた伴走支援を行う。(産業未来創造課)
- ・第 17 回全日本ホルスタイン共進会対策事業 3,000 千円
鳥取県の酪農振興を図るとともに、本県酪農を全国にアピールするため、令和 12 年度に開催される第 17 回全日本ホルスタイン共進会で上位入賞を目指す全日本ホルスタイン共進会対策委員会に対し、出品に向けた体制づくりを支援する。(畜産振興課)
- ・大山まきばみるくの里周辺アクセス向上事業 21,000 千円
令和 8 年 4 月にリニューアルした大山まきばみるくの里周辺で恒常的に発生している交通渋滞の解消のため、施設周辺の駐車場や道路レーンを整備する。(畜産振興課)

【参考】

＜公共事業＞ 32,000 千円

- ・単県事業 (道路) 32,000 千円 (道路企画課)